

平成 23 年 6 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社メディビックグループ  
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘  
(コード番号 2369:東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員管理本部長 門井 豊  
(Tel: 03-6415-4031)

## Glufosfamide、米国第Ⅲ相臨床試験に向けた CRO 選定に関するお知らせ

この度、当社が Eleison Pharmaceuticals, Inc. (エリソン社：米国ニュージャージー州) と共同開発中である抗がん剤 Glufosfamide (グルフォスファミド) の米国における第Ⅲ相臨床試験計画実施に進展がありましたのでお知らせいたします。

エリソン社は第Ⅲ相臨床試験の開発業務支援機関 (CRO: Contract Research Organization) として「Pharm-Olam International Ltd. (POI 社)」を選定いたしました。POI 社は製薬品、バイオテクノロジー、医療機器産業における臨床調査業務を世界 40 カ国以上で展開しているグローバル CRO であり、その卓越した能力は数々の経験と実績により既に証明されております。さらに両社は今般の選定に加え、POI 社がエリソン社に対して米国 200 万ドルの資金援助を行う契約も同時に締結いたしました。これは、POI 社がエリソン社によるグルフォスファミド開発の将来性を高く評価したことによるものであり、第Ⅲ相臨床試験のマネジメントに非常に有益なものと期待されます。

エリソン社は今回の CRO 選定によって第Ⅲ相臨床試験の準備を整え、本年半ばに試験を開始する予定です。この試験では化学療法治療の後すい臓がんが再発した患者を対象に、2nd-Line 標準薬としての有効性評価が検証されることとなります。

グルフォスファミドは、がん細胞に吸収されやすいその特異性と副作用を抑える仕組みをもつ第 3 世代アルキル化剤として、その開発に大きな期待が寄せられています。既に米国において 450 人以上の患者に対して行われた治験の結果、複数のがんの種類においてその有効性が認められると評価されています。

当社グループは、共同開発パートナーのエリソン社との連携を強め、米国におけるグルフォスファミドの開発経過、EU 圏での動きを注視しつつ、アジア地域における開発又はライセンス活動を進めてまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上